

南投高級中学との Online 交流会

令和 7 年 2 月 19 日(水)16:00~17:00 に、視聴覚室において台湾の南投高級中学との Online 交流会が開催されました。来年 3 月に予定されている台湾研修の準備の一環として、英語による討論活動、学校紹介を中心に交流が行われました。事前に行った Zoom 講習会等が功を奏し、参加者はスムーズに Zoom を扱い滞りなく講習会での話し合い活動に専念することができました。

話し合い活動のテーマとしては “Why is Shohei Ohtani popular around the world?” “What do you think about school uniform?” “Do high school students attend cram school? When did they start attending?” を主な問いとし、それぞれの意見を述べ合いました。7 つの Breakout Room に別れ、一高生と南投高中生による司会進行により議論は進められましたが、自分の考えを英語で表現する難しさに悪戦苦闘する生徒も見られました。しかし、この交流会により海外と繋がるのは決して難しいことではなく、英語力向上の機会は数多く存在することに参加者は気づいた様子でした。

今後は 3 月の台湾研修に向け、英語による課題研究発表、大学施設における講義等の準備を生徒は行います。台湾での研修が有意義なものとなるよう、今回の交流会で得た学びを最大限生かしていきたいと思います。



【参加者の感想】

久しぶりの英会話ができて良かった。「大谷翔平」をテーマにした話し合いでは、大谷翔平の人气が世界中で高いのは、彼の野球パフォーマンスが高いことはもちろんであるが、親しみやすい人柄や礼儀を重んじる姿勢がより彼を人気者にしていることが台湾の高校生とも共有できた。一度きりの台湾研修を味わい、英語をものにする！（2年）

異文化の中では予想外のことが起きることもあり、そのような状況に適應できる柔軟性を持ち、ストレスを感じずに前向きに対処する力が大切だと思う。（2年）



各国や文化には独自のマナーや礼儀があるので、それを学び、尊重することが、円滑な交流を進めるためには大切だと思った。（2年）

前回とは違うトピックだったため、新たに台湾について知ることができて楽しかった。また嘉義高校との交流会の時よりもスムーズにディスカッションすることができてよかった。（2年）

前回の交流会よりもスムーズに英語で交流できた気がして、自分の英語力が上がったのかなと感じた。3月に実際に会う人たちと先に交流できて良かった。（2年）

南投の生徒たちはみな英語が上手で刺激になった。また、自分の意見をわかりやすくスライドにまとめて堂々と発表していてすごかった。（2年）

言い間違えてしまったり上手く聞き取れなかったりとハプニングもあったが、意思疎通したいという気持ちを強く持ちなんとか意思疎通することができた。（2年）

【編集後記】

今回の Online 講習を経験し、「英語を上手に話したい」「より学習に励みたい」と感じた参加者が多かったと感じている。実際に英語でのコミュニケーションを体験し、参加者の多くが自分の考えを表現する楽しさや難しさを深く実感していたことが印象的であった。また、事前に行われた Zoom 講習会では Zoom への接続に戸惑った参加者も、本番ではスムーズに Zoom にアクセスしその機能を使いこなしていた。いろいろな場面で自らの成長する姿に自信を深めつつ、今後の活動により積極的に取り組んでいきたい。